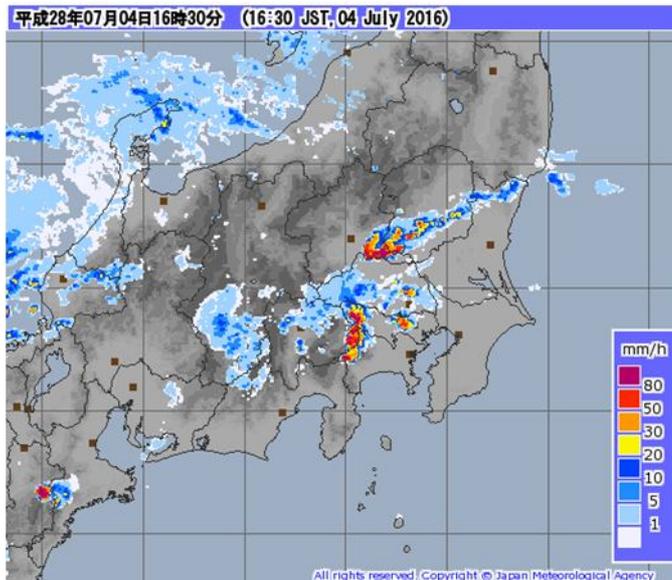


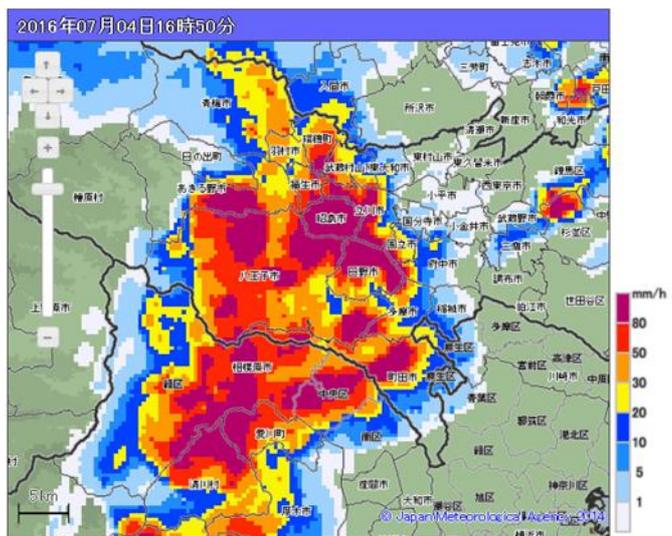
## 「月曜日の雷雨」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

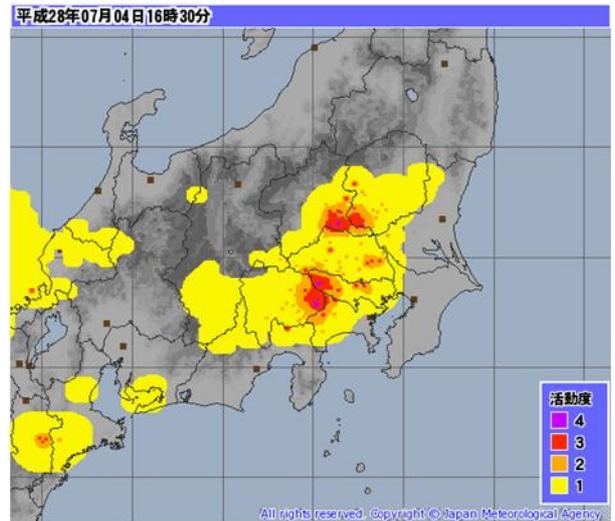
今日も暑かった。しかし昨日に比べればずっと涼しかった。どうも東京人は、暑さに対する感覚が鈍ってしまったようだ。天気予報氏は「大気の状態が不安定です」と、朝から繰り返し言っていた。その予報通り、今日は夕方に雷雨があった。



上図は、今日の16:30のレーダー解析である。関東地方南部、特に東京区部と多摩地区に雷雲がかかっているのがわかる。



これはほぼ同じ時刻の「高解像度レーダー解析図」である。神奈川北部から東京多摩地区に、猛烈な雨が降ったことがわかる。紫色の「一時間に80mm以上」というのは、「生命の危険を感じる雨」とも言われる。



これは同時刻の「雷確度」という図である。多摩地区や、東京区部でも2~3と非常に高くなっていた。



その頃、文京区では激しい雷鳴が聞かれた。ザーッと降ったが、思ったほど激しくなく、雨も雷もすぐに止んでしまった。



その後、雷雲は拡散しながら東(千葉県)に去り、東京は晴れた宵となった。久しぶりに星も見えた。木星、火星、それに織姫(ベガ)も見えた。